

政務活動費領収書等貼付用紙

領 収 証

大沢 豊 様

¥500.-

但し、アール・ブリュット立川2016/第1回セミナー参加費として
平成28年5月20日 上記正に領収いたしました

アール・ブリュット立川実行委員会
委員長 松崎 ゆかり

領収書貼付欄

活動記録簿

会派・議員名 大沢 豊

年 月 日	2016年 5 月 22 日				
場 所	たんぼぼ舎 (水道橋)				
相 手 方	反原発自治体議員・市民連盟				
参加者氏名	大沢豊				
目的・内容 結果 等	総会				
活動に要した 経 費	科 目 (該当科目に○を 付けてください)	調査研究費・ <u>研修費</u> ・広報費・広聴費・要請・陳情活動費・会議費			
		行 先	利用交通機関	利用区間	金 額
	交	たんぼぼ舎	JR中央線・総武線	立川<>水道場橋	1100円
	通				円
	費				円
					円
		参加費 (会費・負担金等)	内訳： 年会費		5000円
		そ の 他	内訳：		円
			内訳：		円
			内訳：		円
	合 計			6100円	

※ 調査研究費、研修費、広報費、広聴費、要請・陳情活動費、会議費に係る活動を記録してください。

※ 宿泊を伴う出張については、この様式を使わず、「出張届出書」及び「出張報告書」を提出してください。

政務活動費領収書等貼付用紙

領収証 _____ 大沢 豊 _____ 様

★ _____ ￥5,000,- _____

但 2016年度会費として

2016年5月22日 上記正に領収いたしました

〒168-0072 東京都杉並区高井戸東3-36-14

TEL/FAX 03-5936-0311

反原発自治体議員・市民連盟

領収書等貼付欄

活動記録簿

会派・議員名 大沢 豊

年 月 日	2016年 8月 19日-20日				
場 所	一橋大学 マンキュリアクワー7F				
相 手 方	自治体議員政策情報センター「虹とみどり」				
参加者氏名	大沢 豊				
目的・内容 結果 等	住民運動が取り組まれてきた三多摩地域では市民自治を広げていく取り組みとして、「地方自治ってなんだ～立憲主義と自治体」をテーマとして全国から地方自治体議員が集まって6つの分科会に分かれて学習をした。オブショナルツアーとして小金井市の環境配慮型施設の見学や、立川の砂川闘争の歴史や立川基地跡地の活用事例を紹介する学習も行われた。				
活動に要した 経 費	科 目 (該当科目に○を 付けてください)	調査研究費・ 研修費 ・広報費・広聴費・要請・陳情活動費・会議費			
		行 先	利用交通機関	利用区間	金 額
	交				0 円
	通				円
	費				円
		国立	JR中央線	(立川-国府) × 2日	532 円
		参加費 (会費・負担金等)	内訳：参加費		5000 円
		そ の 他	内訳：		円
	内訳：		円		
	内訳：		円		
	合 計			5532 円	

※ 調査研究費、研修費、広報費、広聴費、要請・陳情活動費、会議費に係る活動を記録してください。

※ 宿泊を伴う出張については、この様式を使わず、「出張届出書」及び「出張報告書」を提出してください。

政務活動費領収書等貼付用紙

全国政策研究集会 2016 in 東京・国立市

領 収 証

大澤 豊 様

5,000 円

但し 政策研究会参加費として

2016年8月19日

自治体議員政策情報センター 虹とみどり
〒700-0971 岡山市北区野田5-8-11 かつら 徳田 自治体
TEL 086-244-7723 FAX 086-244-7724

領収書等貼付欄

活動記録簿

会派・議員名 大沢 豊

年 月 日	2016年 10月 17日				
場 所	文京区民センター 2A				
相 手 方	共催 盗聴法廃止ネットワーク、共通番号いらぬネット、「秘密保護法」廃止へ！実行委員会				
参加者氏名	大沢 豊				
目的・内容 結果 等	監視社会を考える連続学習会 町中の監視カメラ、共通番号制度、盗聴法改悪など市民監視の体制が広がっている。2020年の東京オリンピック成功に向けてテロ対策という名目で監視社会が広がろうとしています。講師は佐竹靖紀（GPS因賠訴訟弁護士）、白石孝（プライバシー・アクション代表）				
活動に要した 経 費	科 目 (該当科目に○を 付けてください)	調査研究費・ <u>研修費</u> ・広報費・広聴費・要請・陳情活動費・会議費			
	交 通 費	行 先	利用交通機関	利用区間	金 額
					円
					円
					円
		水道橋	JR中央線	立川・水道橋・往復	1100円
		参加費 (会費・負担金等)	内訳：参加費		500円
	そ の 他	内訳：			円
内訳：			円		
内訳：			円		
合 計				1600円	

※ 調査研究費、研修費、広報費、広聴費、要請・陳情活動費、会議費に係る活動を記録してください。

※ 宿泊を伴う出張については、この様式を使わず、「出張届出書」及び「出張報告書」を提出してください。

政務活動費領収書等貼付用紙

領 収 証

2016年10月17日

大沢 豊 様

金 50,0円

但 監視社会を考える連続学習会参加費として

盗聴法廃止ネットワ

領収書等貼付欄

活動記録簿

会派・議員名 大沢 豊

年 月 日	2016年 11月 3日				
場 所	すみだ生涯学習センター				
相 手 方	自立支援エンターふるさとの会				
参加者氏名	大沢 豊				
目的・内容 結果 等	「支援付き住宅推進協議会」発足して8年になるが、ますます増える住宅と生活に困窮する人々への施策としての「支援付住まい再考」をテーマにシンポジウムが行われた。厚生労働省は地域共生社会実現本部を設置し、「高齢者に限らない地域包括ケア」が始まろうとしている。今状況についての議論のシンポジウム。				
活動に要した 経 費	科 目 (該当科目に○を 付けてください)	調査研究費・ 研修費 広報費・広聴費・要請・陳情活動費・会議費			
		行 先	利用交通機関	利用区間	金 額
	交 通 費	すみだ生涯学習センター	JR中央線、総武線、東京メトロ半蔵門線	立川駅 錦糸町一 曳舟 (往復)	1852 円
					円
					円
					円
		参加費 (会費・負担金等)	内訳：資料代		1000 円
		そ の 他	内訳：		円
			内訳：		円
	内訳：		円		
	合 計			2852 円	

※ 調査研究費、研修費、広報費、広聴費、要請・陳情活動費、会議費に係る活動を記録してください。

※ 宿泊を伴う出張については、この様式を使わず、「出張届出書」及び「出張報告書」を提出してください。

政務活動費領収書等貼付用紙

領収証

NO. _____

犬塚 豊 様

¥ 1,000 -

但 シンポジウム資料代として

上記正に領収致しました

主 催：特定非営利活動法人
自立支援センターふるさとの会
連絡先：ふるさとの会 事務局
東京都台東区千束 4-39 6-4F
TEL03-3876-8150

平成 28 年 11 月 3 日

領収書等貼付欄

活動記録簿

念派・議員名 大沢 豊

年 月 日	2016年 11月 12日-13日				
場 所	11月12日—川崎市教育文化会館、11月13日—慶応大学日吉校舎				
相 手 方	生活困窮者自立支援全国ネットワーク				
参加者氏名	大沢 豊				
目的・内容 結果 等	生活困窮者自立支援法が施行されて2年目となり、地域に応じて様々な取り組みが行われている。その実施は地域によりまちまちで異なる。先進事例を学び、立川市での実施に反映させたいと参加。(立川市の職員や事業委託先の社会福祉協議会からの参加はなかったのが残念)				
活動に要した 経 費	科 目 (該当科目に○を 付けてください)	調査研究費・ <u>研修費</u> ・広報費・広聴費・要請・陳情活動費・会議費			
		行 先	利用交通機関	利用区間	金 額
	交	川崎市教育文化会館	JR南武線	立川・川崎	1274 円
	通	慶応大学日吉校舎	JR南武線南武線、 東急東横線	立川-武蔵小杉- 日吉	1176 円
	費				円
					円
		参加費 (会費・負担金等)	内訳：参加費		10000 円
		そ の 他	内訳：		円
			内訳：		円
	内訳：		円		
	合 計			12450 円	

※ 調査研究費、研修費、広報費、広聴費、要請・陳情活動費、会議費に係る活動を記録してください。

※ 宿泊を伴う出張については、この様式を使わず、「出張届出書」及び「出張報告書」を提出してください。

政務活動費領収書等貼付用紙

領 収 書

大沢 豊

様

金 10,000 円

但し、第3回生活困窮者自立支援全国研究交流大会
として上記金額正に領収いたしました。

参加費

平成28年 11 月 12 日

〒169-0072

東京都新宿区大久保 2-4-15 サンライズ新宿 3F
一般社団法人生活困窮者自立支援全国ネットワーク
第3回生活困窮者自立支援全国研究交流大会
実行委員長 奥田 知志

TEL: 03-3232-6131

活動記録簿

会派・議員名 大沢 豊

年 月 日	2016年 12月 3日				
場 所	国分寺労政会館				
相 手 方	電力改革プロジェクト				
参加者氏名	大沢 豊				
目的・内容 結果 等	東京電力福島第一原発の事故後に脱原発社会を創ろうと、三多摩地域に電力改革プロジェクトが発足した。今回はPoRJapanの吉田明子さん、ECパワー代表取締役の竹村英明さんを講師として呼び寄せて、電力の供給会社を東京電力から再生可能エネルギーを使う新電力への切り替えについて学習すると同時に、原発廃炉費用などが託送料金（電気代の一部）にも振り替えられることの不当性についても学習した。				
活動に要した 経 費	調査研究費・ <u>研修費</u> ・広報費・広聴費・要請・陳情活動費・会議費				
	交 通 費	行 先	利用交通機関	利用区間	金 額
		国分寺労政会館	JR中央線	立川→国分寺（往復）	330円
					円
					円
	参加費 （会費・負担金等）		内訳：参加費		500円
	そ の 他		内訳：		円
			内訳：		円
内訳：			円		
合 計				830円	

※ 調査研究費、研修費、広報費、広聴費、要請・陳情活動費、会議費に係る活動を記録してください。

※ 宿泊を伴う出張については、この様式を使わず、「出張届出書」及び「出張報告書」を提出してください。

政務活動費領収書等貼付用紙

領 収 書

大沢 豊 様

領収金額 ￥500

但 連続講演 脱原発の明日をめざす Vol.1

上記正に領収いたしました

2016年 12月 3日

主催 電力改革プロジェクト

共催 パワーシフト・キャンペーン

領収書等貼付欄